

「令和6年度鹿児島県図書館大会」を開催しました！

県立図書館

令和6年度鹿児島県図書館大会 “新しい時代へ誘う図書館”とは

本大会は、県下の読書活動や図書館の利活用を推進するために、図書館に関わる県民が一堂に会し、連携を深め、図書館が発揮すべき力について共に考え、学び合うことを趣旨とし、県学校図書館協議会と県図書館協会との共催のもと開催しています。

■ 期日・場所

令和6年11月13日（水）
午前9時50分～午後3時45分
カクイックス交流センター

■ 参加人数

594人

■ 主な内容

- 1 表彰
- 2 基調提案
- 3 分科会

第1分科会（小学校A）

本とつなぐ学校図書館
事例発表…鹿児島市立星峯東小学校

第2分科会（小学校B）

学びとつなぐ学校図書館
事例発表…霧島市立国分西小学校

第3分科会（中学校）

読書とつなぐ学校図書館
事例発表…霧島市立霧島中学校

第4分科会（高等学校）

今とつなぐ学校図書館
事例発表…県立薩南工業高等学校

第5分科会（子どもの読書）

未来へつなぐ読書活動
事例発表…
・つちはしこども学園
・枕崎市読み聞かせボランティアグループ連絡会

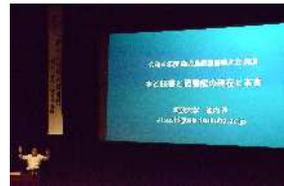
第6分科会（公共図書館）

時代とつなぐ公共図書館
事例発表…
・薩摩川内市立中央図書館
・始良市立中央図書館

4 講演

演題「本と読書と図書館の現在と未来」
講師 筑波大学 准教授 池内 淳氏

具体的な統計・データ等に基づいて、出版業界の事情や電子書籍・電子サービスの現状や海外の事情、新しい時代の図書館の役割や利用者サービスについて御教示いただきました。池内先生のユーモアを交えた熱い講演をとおして、未来の図書館や読書環境について、新しい視点・学びを得ることができたという旨の感想が参加者から多く寄せられました。



■ 参加者の感想（一部）

- ・ 研修内容や講演がとても良かったです。読書指導の先生と一緒に出席したので、「自校だったらどうすれば実施できるかな。これは出来そう。」など話が進みました。
- ・ とても参考になる事例発表や先進的な考え方や取組など、通常業務ではほぼふれることのないトピックスを学べてよかったです。
- ・ 他校の取組が聞けたり、学校図書館の運営について司書の先生と語り合えることができたといういい機会となりました。できることから実際に取り組んでいきたいです。

【各分科会（協議）の様子】



「新しい時代へ誘う図書館」というサブテーマのもと開催した今年度の図書館大会は、これからの図書館の在り方や読書活動の推進について、学び、考えを深めることができた有意義な大会となりました。